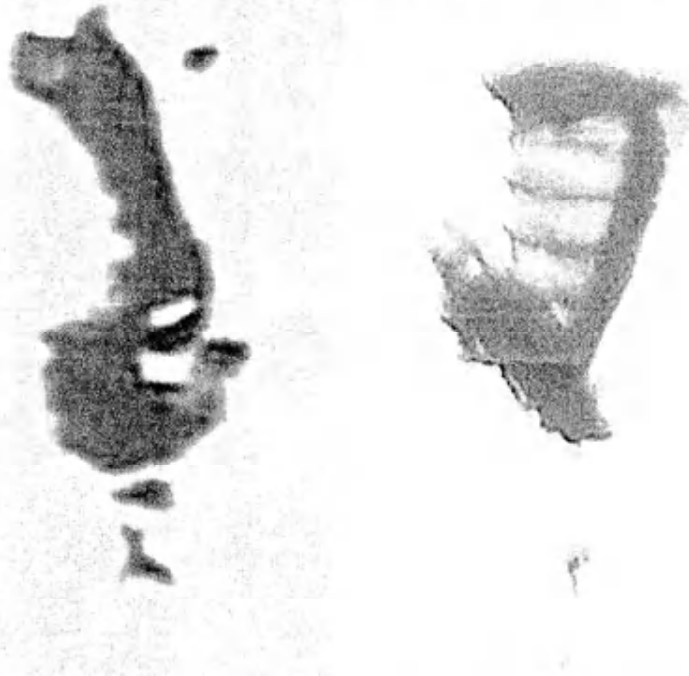


世界に平和を・戦争の基地はいらない

横田基地ミニ情報 2020.7.5 No.384 東京・羽村平和委員会発行



7月2日 横田基地でパラシュート事故発生 4回目!



基地外落下傘落とす

米軍・横田訓練中過去にも同事故

在日米軍横田基地
(福生市など東京都多
摩地域5市1町)で2
日、降下訓練中にメイ
ンパラシュートが基地

外に落下していたこと
が分かりました。
住民の目撃情報によ
ると午後2時前に同基
地を離陸した米陸軍キ

ャンプ座間(神奈川県
県)配備のUH60しと
みられるヘリコプター
から降下した7人ほど
の兵員のうち1人のメ

ラシュート訓練任務で
在日米空軍横田基地
広報部は本紙の問い合
わせに「午後2時10分
ごろ、横田基地でのパ

ラシュート訓練任務で
降下中にメインパラシ
ュートを切り離し、予
備パラシュートで安全
に着地した。パラシュ
ートの2個の部品が基
地外の立川付近で発見
された」と認めまし
た。

米軍は6月29日、2
日にUH60ヘリやオス
プレイからの人員降下
訓練の実施を周辺自治
体に通告していまし
た。横田基地では20
18年4月に羽村市の
市立中学校にパラシュ
ートの一部が落下する
事故を、昨年1月には
2日続けて今回同様の
メインパラシュートを
切り離し落下する事故
が起きています。

● 2020年7月2日
切り離されたメインパラシュートは、基地の外の立川市西砂町2丁目の東京都水道局西砂第一浄水所敷地内の施設に落下。さらに、西砂町4丁目の電線上にパラシュートの部品(袋)が引っかかっていた。写真は、横田・基地被害をなくす会提供。

● 2019年1月8日
● 2019年1月9日
新年早々の8日、9時56分、7人が降下した中で事故発生。午後にも訓練をした。翌9日、横田防衛事務所で抗議中に再び事故発生。落下物の一部(予備パラシュートの袋と誘導傘)は、行方不明。写真は、横田情報ブログより。

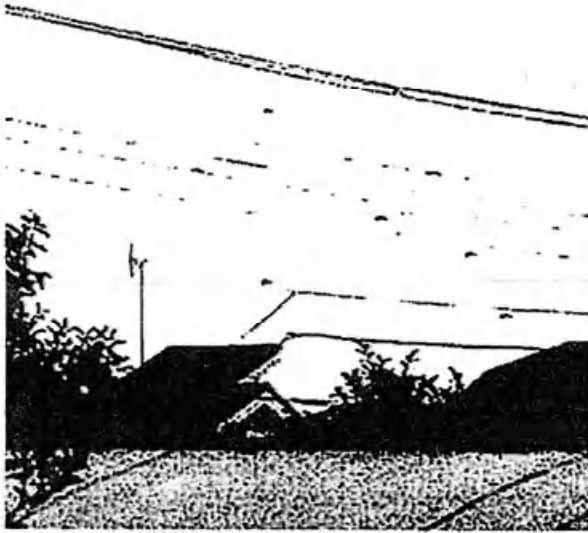
● 2018年4月10日
パラシュート降下訓練中、16時12分に7人が降下した。1個のパラシュートが開かず、兵士は補助パラシュートで基地内に着陸した。切り離された補助パラシュートの誘導傘(約3m)は風に流され羽村三中の校庭に落下した。国道や八高線に落ちたら大惨事だ。写真は、7月2日、都知事選候補者カーの上で、羽村三中の事故のこと等、危険な状況を話したが、当日に事故が発生するとは。



横田オスプレイ初降下訓練

在日米軍横田基地（福生 シュート降下させる訓練を市など東京都多摩地域）で 実施しました。

29日、同基地配備の米空軍 目撃した福生市の山中正特殊作戦機CV22オスプレイ 平さん（71）によると、CV22が初めて地上部隊をパラ V22から午後5時50分ごろ



CV22オスプレイから降下したパラシュートが確認できま
す（29日、東京・横田基地（福生市・山中正平さん撮影）

住民「戦争の準備か」

14人、午後6時5分ごろ7人が降下。羽村市の羽村平和委員会では、日没後の午後8時16分ごろ3人が降下したのを確認し、計24人のほりました。

羽村平和委員会によると降下を始めた高度は約2500呎。山中さんは「雲の中を飛ぶようかなり高い高度を1機で飛んでいて、おかしいなとみていたら、パラシュート降下でした。以前より米軍の動きが非常に活発で、戦争に備えているのではと思えてきます」と話します。

横田基地では6月に入り、CV22によるホバリング（空中停止）しながらのロープ降下や負傷者収容など、特殊作戦部隊投入の訓練が激しくなっていました。

米軍が防衛省北関東防衛局を通じ、周辺自治体に6月29日～7月2日にかけてCV22、UH60ヘリを使い延べ30人が降下訓練すると情報提供したのは、29日になってから。東京都と周辺市町連絡協議会は同日、米軍と防衛省に対し、訓練情報的事前提供の徹底や市街地上空で低空・旋回飛行を行わないことを口頭で要請しました。

6月29日～7月2日

CV22、UH60から人員降下30人を通告